

2025年6月12日

h a b 株 式 会 社
西 日 本 旅 客 鉄 道 株 式 会 社
株式会社JR西日本イノベーションズ

JR西日本グループの事業共創プログラム「ベルナル」における 送迎付学童事業「JRねんりんKids」の共同検証について

西日本旅客鉄道株式会社(本社：大阪市北区、代表取締役社長：長谷川 一明)、株式会社JR西日本イノベーションズ(本社：大阪市北区、代表取締役社長：川本 亮)は、JR西日本グループが持つ特徴ある資産等を活用し、スタートアップ企業等と新しい価値を創出する事業共創プログラム「ベルナル」を開催しております。

この「ベルナル」におきまして共創を進めているhab株式会社（本社：横浜市西区、代表取締役兼CEO：豊田 洋平）と、送迎付学童事業「JRねんりんKids」の実証実験を2025年7月28日（月）～7月29日（火）まで、JR芦屋駅構内にて実施することとなりましたので、お知らせいたします。



1. 送迎付学童事業「JRねんりんKids」の概要

- ・「JRねんりんKids」とは、hab株式会社と西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）が共同検証に取り組む、送迎付学童事業です。
- ・夏休み限定の短期学童（サマープログラム）として、JR芦屋駅構内のスペースを活用すると共に、送迎サービス「hab」により、ご指定の場所まで安全運転で送迎をいたします。
- ・JR西日本の社員研修センターや吹田総合車両所において、本物の機材を用いて、鉄道技術の実物や最先端に触れながらお子様の好奇心や将来の夢を見つけるお手伝いをさせていただきます。

2. 実証実験の概要

- (1) 実施場所：JR芦屋駅構内（東海道本線）
- (2) 実施期間：2025年7月28日（月）～7月29日（火） 両日とも預かり時間は8:30～19:00
- (3) 対象：年長～小学校3年生のお子様
- (4) 定員：先着15名
- (5) 参加費用：1万5000円（税込） ※昼食、おやつ、移動費込み
- (6) 募集期間：2025年6月12日（木）14:00～2025年7月13日（日）18:00
- (7) プログラム：

2025年7月28日（月）	2025年7月29日（火）
JR芦屋駅にてお預かり	JR芦屋駅にてお預かり
JR西日本社員研修センターに移動	吹田総合車両所に移動
機器操作体験	車両所見学
昼食	昼食
ドローン操縦体験	JR芦屋駅に移動
JR芦屋駅に移動	振り返り・宿題対応
振り返り・宿題対応	JR芦屋駅見学
フリータイム	フリータイム
JR芦屋駅にてお引渡し/ご自宅まで送迎	JR芦屋駅にてお引渡し/ご自宅まで送迎

※当日、時間の都合により変更となる可能性もあります。

※JR芦屋駅⇄ご自宅/習い事施設への送迎をご希望の場合は、参加費用とは別に追加費用が必要です。

- (8) 検証運営：hab株式会社、西日本旅客鉄道株式会社
- (9) 応募方法：実証実験特設WEBサイトからご応募ください

※お申し込みには送迎サービス「hab」の会員登録が必要です。

実証実験特設WEBサイト（<https://nenrinkids.jp>）

事業共創プログラム「ベルナル」特設WEBサイト（<https://unidge.co.jp/project/jrw2024>）

3. 事業共創プログラム「ベルナル」の概要

- ・本プログラムでは、JR西日本グループの特徴ある資産（例：駅施設、車両、WESTER、モバイルICOCA、バーチャル大阪駅3.0）を活用した事業共創を希望するスタートアップ企業等を募集し、選考審査を経てパートナー企業を決定し、事業創出に挑戦しています。
- ・また、募集テーマについては、JR西日本グループの「長期ビジョン2032・中期経営計画2025」に掲げる4つのビジョンとデジタルツインによる価値創出を設定いたしました。
- ・本プログラムの特徴は、「伴走」や「支援」といった関わり方にとどまらず、JR西日本グループのアセットを活用して事業開発を進めるため、グループ社員と参加企業が推進チームを形成し、事業化へ向けた共同検証を10カ月間かけ実施し、その後2025年8月に予定している審査会にて事業化判断を行います。
- ・また、事業化の際には、当社グループのコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）であるJR西日本イノベーションズからの出資の可能性も併せて検討します。

4. hab株式会社の概要

- ・ hab株式会社は、「地域共創とテクノロジーでこどもの社会インフラを創る」ことをミッションに掲げ、こども施設に特化した送迎業務丸投げサービスを提供し、こども施設の会社成長に貢献しています。habが見据えるのは「子どもの体験機会の最大化」です。既存の送迎アセットを基盤に、高付加価値な「移動+体験」のサービスを提供します。モビリティとコンテンツ、そして地域を融合させることで、少子化時代における子育て世帯の課題を解決し、子どもたちが多様な可能性と出会える未来を創造する挑戦です。habは、テクノロジーとリアルオペレーションを両輪とし、地域の子育て課題解決に資する社会インフラの再定義を目指します。（コーポレートサイト：<https://habshuttle.com/>）

社 名：hab株式会社

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目7-1 オーシャンゲートみなとみらい8階 神奈川県 SHINみなとみらい

資本金：100万円

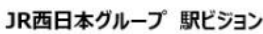
設 立：2022年8月10日

事 業：子育て層向けの各種サービス開発、旅行業

代表取締役兼CEO：豊田 洋平

5. その他

- ・ この実証実験は駅の未来のありたい姿を描いた「駅ビジョン」の実現に向けた取り組みです。詳細は、[「駅ビジョン」の策定について～駅の未来のありたい姿を描きました～](#)をご覧ください。





あらゆる「人」の
もっと自由でもっと便利な移動

駅を人、まち、社会の『**移**』動力に。

一人ひとりに応じた
彩りのある感動体験

駅を人、まち、社会の『**感**』動力に。

日常も非日常も
「まち」を支える生活インフラ

駅を人、まち、社会の『**支**』動力に。

より良い「社会」にむけて
ともに躍動するステージ

駅を人、まち、社会の『**躍**』動力に。